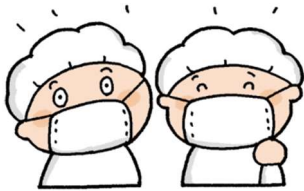


# 4月食育たより



ご入学、ご進級おめでとうございます。

給食は、望ましい食生活のお手本になるように考えられています。

給食を食べることで健康な心と体を育むとともに、給食の準備や後片付けを通して、助け合い、協力し合う社会性を身に付ける場でもあります。

小学校給食とは勝手が違うこともありますが、食を通して社会のしくみを学び、自然の恵みや給食に関わる人々に感謝し、食文化を未来につないでいってほしいと思います。

## 安全にすばやく！ 給食の準備をするこつ

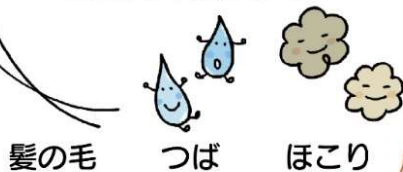
給食当番はしゃべらずにすばやく身支度をしよう

衛生面に気をつけて1人分の適量を盛りつけよう

当番以外の方は配ぜんが済んだら座って待とう



給食に入らないように気をつけよう！



## 心を込めて 給食の片づけ

感謝の気持ちを持っていねいに片づけをしよう



食べ残しは決まりを守って食缶に戻そう



食器に食べ物がついていないかを確認しよう



配ぜん台をきれいにしよう



学校給食は「食」を学ぶ時間です！

今年度は、毎月19日の「食育の日」に《各地域の特産品や郷土料理》を提供します

食育とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる力を育むことです。また、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるべきものです。

郷土料理は、その地域で生産される食材を美味しく食べる工夫からうまれました。地域の歴史や文化が食生活とともに受け継がれています。



知育：知識をみがき、知恵を増すための教育  
徳育：道徳的な判断力や実行力などを養う教育  
体育：健康な体をつくるための教育

作成：豊中市立中学校栄養教諭  
豊中市教育委員会 学校給食課  
TEL/06-6843-9101